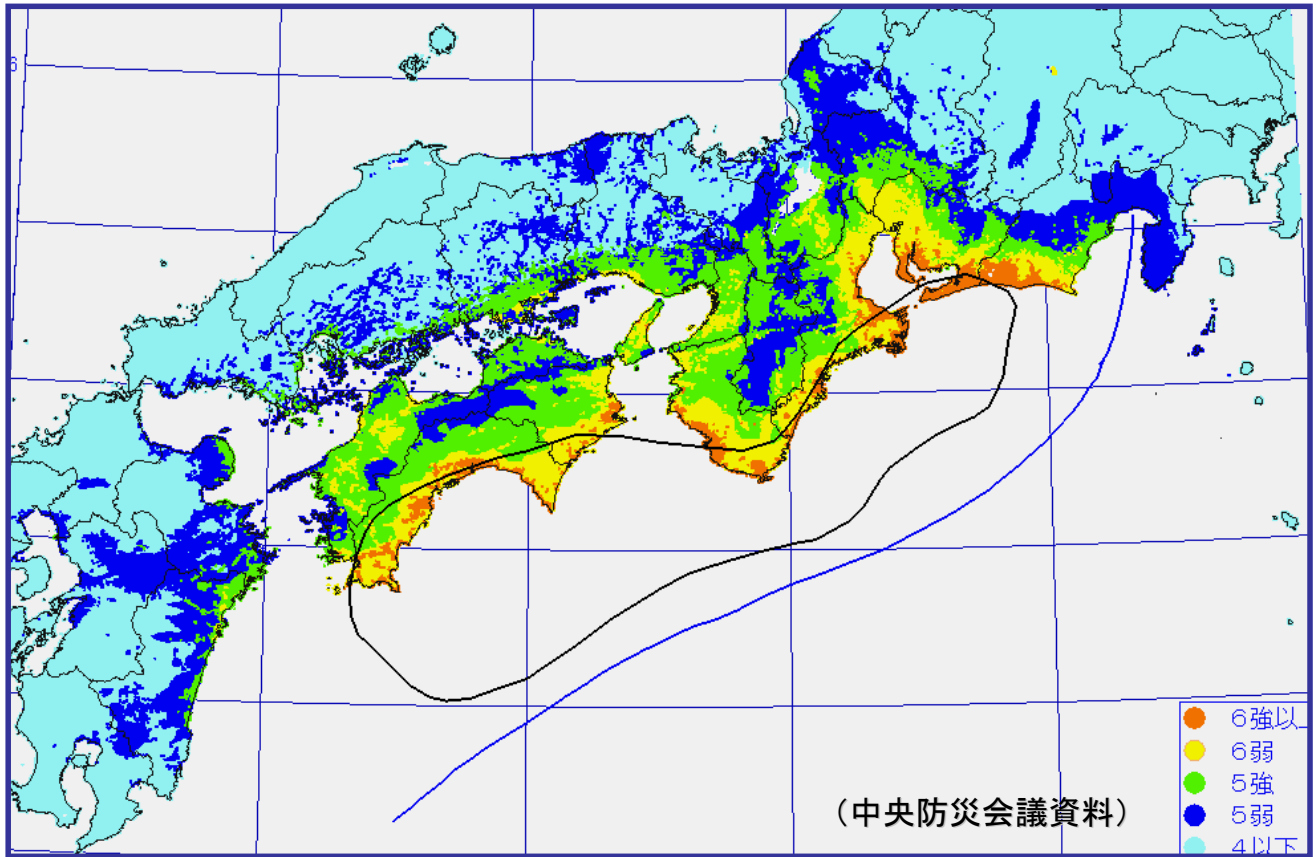
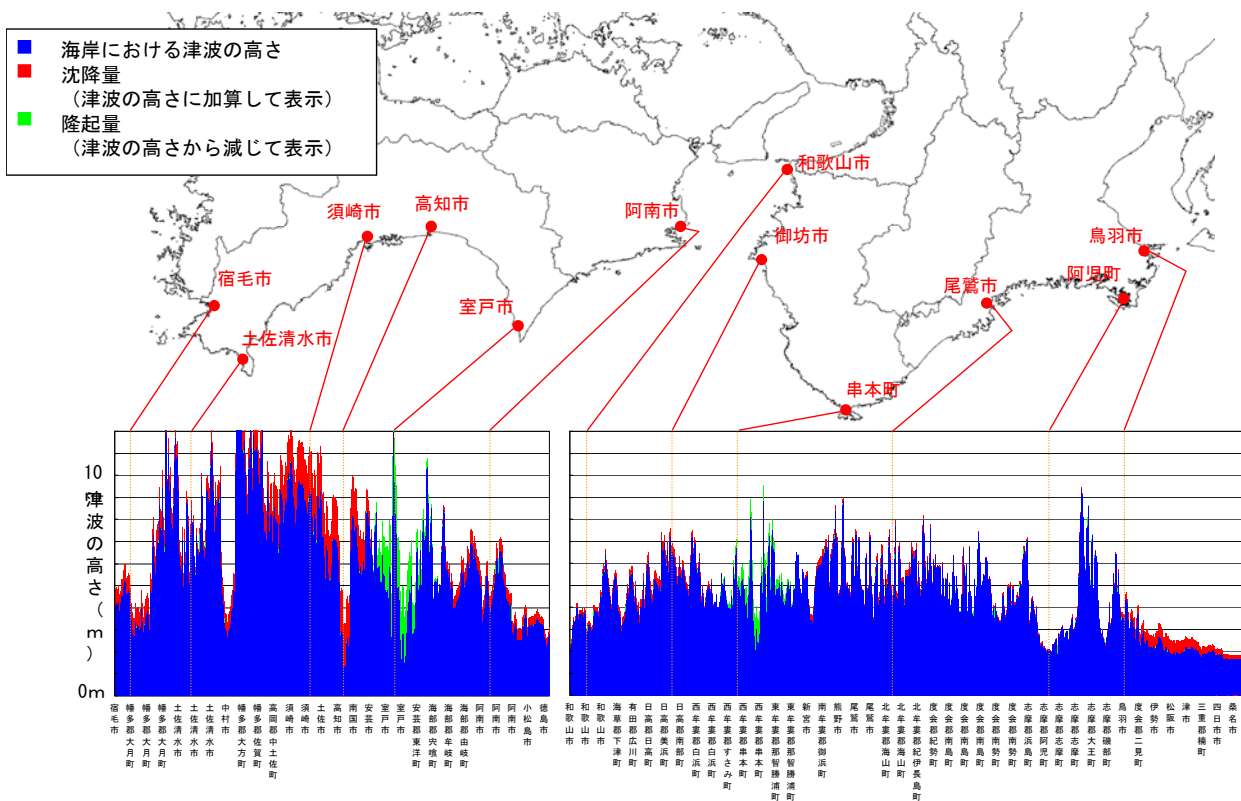


# 東南海・南海地震 震度分布



# 東南海・南海地震 津波の高さの分布図 (満潮時)



## 「東海」「東南海」「南海」地震の被害想定

中央防災会議

被害		地震	東海	東南海	南海	東海+東南海	東南海+南海	東海+東南海+南海
死者数 (人)	建物倒壊		6,700	4,000	2,400	9,500	6,600	12,200
	津波		2,300	2,900	8,700	3,700	11,800	12,700
	火災		600	300	100	800	500	900
	斜面災害		700	700	1,400	1,200	2,100	2,600
	合計		10,100	7,900	12,600	15,200	21,000	28,300
全壊建物数 (万棟)	揺れ		17	10.9	5.4	24.7	17	30.9
	液状化		2.6	5.1	3	5.7	8.3	9
	津波		0.7	0.7	3.6	0.8	4.0	4.2
	斜面災害		0.8	0.8	1.4	1.3	2.2	2.7
	火災		5	2.8	1.1	7.0	4.1	8.1
	合計		26	20	15	40	36	55

<注> 死者数は午前5時発生，全壊棟数は午後6時発生を想定し，最悪の値。

経済的被害は 「東海」で26～37兆円，  
「東南海」+「南海」で38～57兆円  
「東海」+「東南海」+「南海」で53～81兆円

## 被害の特徴

- きわめて甚大な被害
- 非常に広域にわたる揺れ，津波の被害
- 広域な津波来襲による多数の犠牲者
- 揺れによる建物被害に伴う多数の犠牲者
- 地震と津波による複合災害
- 甚大な経済的被害
  - スーパー広域巨大災害

# 東南海・南海地震の地震防災戦略

(2005年3月中央防災会議)

## 人的被害軽減戦略

今後10年間で死者数を半減  
(死者数17800人から9100人へ)

## 経済被害軽減戦略

今後10年間で被害額を半減  
(被害額57兆円から31兆円へ)

## まとめ

政治、行政、経済の中核への被害

被害が全国、海外へと広域的に波及

**BCP(事業継続計画)の策定**

中核機能の  
継続性確保

膨大な被害量

**建物の耐震化**

被害量軽減

延焼火災

**初期消火率の向上**

住民による自助・共助